

委員会の審査から

市議会には、4つの常任委員会が設置されており、本会議で付託された議案・請願等、各所管事項について詳細にわたり審査を行いました。その中から、各委員会の主な審査状況をお知らせします。

文教社会

総務

観光コンベンション調査委託料について

委員 観光コンベンション調査委託料の中身について伺いたい。

担当者 観光コンベンション調査ですが、町田市観光客数等実態調査という調査を行いました。中身については、二〇〇九年一月から二月の一年間の観光客数、観光消費額及び観光の経済効果を推計するという調査です。

委員 調査の内容が観光客数とか消費額というものが、どういう形で調査を行ったか。
担当者 調査は日本観光協会にお願いしての調査です。全国観光統計基準というものがあり、その手法を使って調査を行います。調査票を武相荘や薬師池公園といった観

光施設にお願いして、今回は八月と一〇月に旅行調査や、宿泊施設にお願いしての宿泊者の調査を行い、サンプリングの中から推計するという手法で、近々調査結果がまとまる予定です。

町田市と相模原市との境界変更について

委員 今回の行政境界の変更はどこからどこまでか。

担当者 今回の区域は、第四期計画区域の境橋から宮前橋までと、大和市境から上鶴間橋付近の第一期計画区域で残っている区域が対象となっています。また、この区域で町田市に編入されるところは金森となります。

委員 これによって、相模原市、町田市それぞれ住民登録の変更が出てくる世帯数を

教えてほしい。

担当者 町田市から相模原市への世帯はなく、相模原市から町田市には一〇世帯で二

四人です。面積は町田市から相模原市に一万五六〇・七六平米、相模原市から町田市に一万六、八九九・五三平米で差し引き六、三三八・七七平米が町田市の増となります。

委員 そこにお住まいの方々には学校や保育園等いろいろな状況があると思うが、十分に説明をして了解を得ていると理解してよいのか。

担当者 両市の覚書で、町田市と相模原市は共同事業として、関係する権利者の方の同意をすべていただいた上で実施するということになっており、相模原市にお住まいの方はすべて移ることによる違いを事前に説明しています。

いけないのではないかと。

町田市保育園運営費徴収条例の一部改正

委員 三人目について、九割減額から一〇割減額になる対象人数は。また、費用はどのくらいか。

担当者 対象人数は約七〇人です。九〇％減額から一〇〇％減額になり、その影響額は、保育料収入が年間一三二万円減り、その関連で国や都の負担金等が一六八万円増額されるので、それらを相殺すると、市の負担は七二万円減る計算になります。

常備消防都委託費

委員 委託費の減額が消防力の低下につながるような現象が今の段階であるか。消防団活動の方に少し手厚くするような考え方を持たなければ

作品購入費

委員 特定寄附があるが、これの基金はあるのか。

担当者 国際版画美術館の作品の充実のため、という目的で寄附をされたもので、作品の購入は、条例で美術品等収集基金という基金を設置しています。

委員 寄附された方がよろしい、ということであれば、展示のときに、その方のお名前も一緒に出すのか。

担当者 これまでの例では、名前を冠したことはありません

三人乗り自転車購入補助金

んでした。基本的には、寄贈された方のご意向を尊重してやっていくことになると思います。

金

委員 三〇台で三六〇万円の予算だが、都の補助が一〇分の一〇で三七〇万円入ってきている。都からは単年度だけなのか。

担当者 この補助金は、安心子ども基金を財源に、都が補助するもので、今年度と来年度と聞いています。

委員 借りたい方の申し込みは、どこでやるのか。

担当者 具体的に決めていませんが、まず子育て支援課を経由して、各店舗に申し込んでいただく形になると思います。

建設

健康福祉

生活保護費

委員 生活保護費の母子加算の再開について、三月まで幾らで、対象者は何人ぐらいか。

担当者 対象者が四〇〇世帯、四月月で四、〇〇〇万円を計上しています。

委員 生活保護費について、この金額の中で主なものは何があるのか。

担当者 被保護世帯の増加に伴う分が大きいと思います。

委員 生活保護世帯の伸びをどのようにとらえているのか。

担当者 現在、雇用保険期間が延長されていますが、それが終了してピークを過ぎた時期に来てても、実際には申請者が減らない状況の中で、現状では、これまでのピークを

中心に今後もふえていくだろうと予測しています。

委員 まだこれぐらい伸びるだろうと見ている部分は網羅されているのか。

担当者 生活保護のベースが大きいので、三月まではこの予算の中でいけるだろうと見込んでいます。

町田市病院事業会計補正予算

委員 手術顕微鏡システムについて、どういったものなのか。

担当者 脳の中を進むときに、助手と術者が使うもので、脳外科の手術では必須の機械です。

委員 今までなくて購入されるのか。

担当者 買いかえであり、医師の古い機械を使うストレ

町田市廃棄物の処理及び再利用の促進に関する条例の一部改正

委員 料金設定を五キロ単位の階段方式にするという検討はしたのか。

担当者 清掃工場の計量器は、三〇トンまで計量でき、計量法上で一〇キロ以上をはかることになっています。五キロ以上と未満については、四捨五入をする装置がついているため、五キロは計量器の特性上できません。

委員 粗大ごみ収集時、余計なものまで収集してしまったり、持っていくってほしいものが収集されないなどのケースについて、どのように考えているか。

担当者 粗大ごみ収集は、必ず電話で申し込みをいただ

スを取り除こうと、急遽補正を上げました。

委員 駐車場について、二九四台の設計をやって、その後、三〇〇台の設計をやり直したと理解しているのか。

担当者 当初、自走式の二層三段で、連続傾斜の駐車場をオーダーメードで予定していましたが、今回フラット式のメーカアの認定品を採用する予定で考えており、一部、設計変更をしました。

委員 なぜオーダーメードから認定品にしたのか。

担当者 認定品は、建築確認申請時に構造計画書の添付が不要であり、また、工期が比較的短期間でできる、さらにオーダーメードに比べ建設コストが安価であるという利点があるため、認定品を採用する方向で決めました。

くことになっています。そのときの案内で、シール券を貼るときに必ず名前か受付番号を書いてくださいとお願いします。そのような対応でトラブルを回避します。

委員 シールが貼られていないものは収集しないということだが、他にトラブル対策として何か考えているのか。

担当者 いたずらでシールをはがされることも考えられるため、はがしても跡が残るような特殊なシールを使って、トラブルを回避していきたい。

野津田公園整備費

委員 野津田公園の観覧席については照明とセットで説明等を行っていたと思うが、何かその後の変化、進捗等があったか。

担当者 説明は初回から数

えて二五回行っており、今後も丁寧に説明をしていきたいと思っています。福祉施設関係、近隣の方に話をして、強い反対はなく、理解していただけだと思います。反対を表明されている団体についても説明を行っています。根本的な考え方の相違もあります。ただ、Jリーグに使える施設をつくるという目的があり、どうしても譲れない部分があります。それについての合意形成は、ハードルが高い部分であると思いますが、今後説明はしていきたいと思っています。仮設スタンドの見た目の問題については、常設スタンドにすることで見た目も大分よくなります。植栽されている桜等についても、最小限の伐採等で済むことがメリットとして考えられます。